

# Product Liability NEWS

## 9号

15.FEB.2014

jtdna

検索



### JTDNA®

【発行所】

特定非営利活動法人 日本テクニカルデザイナーズ協会  
〒982-0823 宮城県仙台市太白区恵和町 35-28

☎050-6865-5180 FAX: 03-6915-5824

✉c-japan@jtdna.or.jp

## グローバル社会での最新 PL 対策を展望

### 第7回 JTDNA シンポジウム

#### ● PL 法が施行されて 20 年の年に開かれるシンポジウム

本年は製造物責任法施行 20 年の大きな節目です。この 20 年の間に、消費者基本法が改定され、消費者庁も発足 6 年がたちました。また商取引などの契約のルールを大幅に改める民法改正の最終案が固まり、今通常国会に提出され成立する見込みです。消費者保護政策はますます強化され、製品の販売後や役務提供後の責任について、事業者の責務として自覚が求められる時代になっています。保護政策が国によりいっそう進められ、リコールなどによる産業界の製品安全対策の取り組み意識もますます高まり、元に戻る事は有りません。

#### ● PL 対策に様々な問題提起を行なってもらいました。

協会は、シンポジウム等で製品事故の誤使用問題、PLP（製品事故予防策）、PLD（製品事故発生後対策）を問題提起し、昨年はリコール対策を取り上げました。ご登壇賜りました専門家の皆様、参加された団体・企業などの方々と情報を共有し、毎年最新情報を共有させていただきました。昨年 11 月 1 日、「PL 研究学会」が設立。PL の分野での日本を代表する専門家などの方々が集結しました。「新 PL 学」として今までの産業界と消費者の対峙構造を払拭するなどの、新たな研究が本格的に進められる事と期待いたします。

#### ● 協会は取扱説明書の標準化、その為の専門家育成事業に重点的に取り組みます。

PL 対策の研究分野は学会にお願いし、取扱説明書の専門家、PL 対策の専門家の育成を取り組みます。今回は「取扱説明書ガイドライン」の改定を行い、より詳しく、分かり易く、事例を豊富に掲載し、現場の制作者や PL 対策の指導を行なっている方々の力になれる様にいたします。また「PL 検定」を合格した方、とくに 1 級インストラクター育成に向け、取り組みを強化します。



#### ● シンポジウムで「取説ガイドライン」改訂版発表

PL 研究学会設立に尽力された多彩な方々が、縦横にその賢智を展開し、新しい PL 対策がスタートします。今回は 26 年度 JTDNA の活動実績、及び各専門家の意見交換などを行ないます。また最新リコール対策を始め、当協会のガイドラインなどの最新版も公開する予定です。ぜひ、ご参加ください。

### JTDNA 製品安全シンポジウム 2015

PL 法施行 20 年グローバル社会における最新 PL 対策

- (1)開催日 平成27年4月17日(金)
- (2)場所 東京都板橋区立グリーンホール 601会議室
- (3)参加費 / 定員 無料 / 120名
- (4)開始 13時30分  
(受付開始12時30分：開場 13時)
- (5)来賓ご挨拶  
消費者庁 最新の消費者安全行政(仮題・予定)
- (6)基調講演 大分大学名誉教授 大羽 宏一
- (7)PL 法施行 20 年トークセッション  
PL 法施行後 20 年、国、産業界の実情と今後について(仮)  
コーディネーター 大羽 宏一 大分大学名誉教授  
話題提供 渡辺吉明 JTDNA 名誉会長  
パネラー 梁瀬和男 金城学院大学非常勤講師  
越山健彦 千葉工業大学教授(調整中)  
株式会社ベルーナ(登壇者調整中)

## INDEX

- 1 ページ . . . . グローバル社会での PL 対策
- 2 ページ . . . . 作り手・つなぎ手の協働で
- 3 ページ . . . . 各地の取り組み
- 4 ページ . . . . 新しいリコール対策動き出す

## 新潟県三条市の会員の取り組み

新潟県三条市はモノ作りの町、そしてそのモノを集め、全国はもとより、海外に送り出す卸・小売りの事業者の町でもあります。

経済産業省が主催している製品安全対策優良企業表彰で、(株)相田合同工場が平成22年、25年と2度の経済産業大臣賞を受賞しました。この間、PL 対策をサポートしてきたインストラクターの小林孝夫さんに、サポートの取り組みを伺いました。

### ■説明不足で良さが伝わっていない

良い製品を作っている製造事業者が多いが、説明不足で良さが伝わっていない。伝わる説明、説明書があれば伝わり、喜ばれる、との思いを強く持っていた。そして、法律の改正。事故報告・公表制度などの創設、強化。消費者庁創設による消費者保護政策の更なる強化。リコール強化により、中小製造・輸入事業者の事業継続が難しくなってきた事を伝えてきました。

### ■売り上げにつながらないのでは？

経費がかかり、売り上げにつながらないと思われ、製品安全対策、PL 対策に興味を持ってもらえる事業者は少なかったそうです。

そうした中で、PL 対策をサポートしてきた(株)相田合同工場が製品安全対策優良企業表彰(以下、製品安全アワード)で経済産業大臣賞を受賞しました。あわせて、平成 24 年には日本鍛冶学会(発起人: 国定三条市長)第 1 回大会が開催され、第4セッション「製品安全は産地に



小林孝夫  
インストラクター  
新潟県田上町在住

何をもらすか」で JTDNA: 渡辺理事長、賛助会員(株)ベルーナ: 高橋部長に登壇いただき、応援をいただきました。そして(株)相田合同工場が2回目の経済産業大臣賞を受賞し、そこがターニングポイントとなり、流れが変わり始めました。

### ■製造事業者と卸業、小売業の協働で

平成26年は三条金物卸商(協)向けに「輸入商品安全対策セミナー」を開催し、卸事業者の関心を高めてきました。製品安全社会の実現には、積極的に製品安全・PL 対策に取り組む製造事業者と卸業、小売業の協働が不可欠です。

### ■サプライチェーンの協働で製品安全を

現在、製造、卸、小売りのサプライチェーン全体の協働による製品安全のモデルケースをつくるべく活動しています。「安全安心で上質な市場」で景気を良く、地域の人を元気にする、笑顔にすることに貢献して参ります。

## PL 検 定 だ よ り

### ■ 2 級に合格してインストラクターをめざそう

#### ●インストラクターの役割

- ・当協会の事業運営に関わり、準・正会員の指導、運用に最新 PL 対策の普及を行います。
- ・当協会の取説検証プログラムや PL 対策チェックプログラムなどを、使用することができます。

#### ●申請資格と理事の推薦

1. 2級合格後、有料専門講習(TD、PLA)を受け検証プログラムを正しく使えること
2. 人格的にも技術的にも当協会 PL 対策普及にふさわしい方
3. 理事の推薦が必要

- 3 年毎に更新講習があります。

### PL 対策の基本から専門家の入口

24h 受付

PL 検定®のご案内

webで受験

3級 4,800 円

検索

## 首都圏

### 実務に沿ったセミナーに



平成 27 年に入り新しい試みの「製品安全セミナー」を 2 月 26 日及び 3 月 19 日の 2 回開催します。既に 26 年度のセミナーは前期・後期に分けて毎月 3 回ずつ計 6 回開催しましたが、この度のセミナーは、より実務に沿った内容に向け改定作業中の「PL 対策解説書」を紹介しながら行います。完成にはもう少し時間が掛かりますが、新年度の早い時期に完成を予定しています。また最近、消費者庁のメールマガジンで沢山のリコール案件が報告されており、従来週 2 回の報告スケジュールが最近では連日の報告になるほどで、消費者庁消費者安全課では、このリコール対応で多忙を極めているようです。更に事故調査室の人事異動があり、土庫澄子様が新事故調査室長として就任され、新しい動きが予想されます。今までリコール案件に対して具体的な対応策が見つけられず、困惑の状態が続いていました。しかし、画期的な対策として QR コードの活用を提案し、大きな反響をいただいていますので、この仕組みを 2 回のセミナーでお知らせする予定です。なお、既にセミナーのご案内チラシをご覧いただければお分かりと思いますが、この度のセミナーから有料とさせていただきます。JTDNA は NPO として PL 対策を啓発していますが、収益団体ではありませんので、賛助会員の事業者様からの賛助会費で活動しており十分な収入がありません。不本意ではありますがセミナー資料代をいただくことにいたしました。ご了承の程お願いいたします。

## 東日本

### 日本の取説を変える仕事

菅野裕 正会員 仙台市在住



取扱説明書ガイドラインの改訂作業に、仙台の会員 3 名とともに参加しています。

皆さんベテランさんで、若手は私一人で期待が結構重いです。これまでのガイドラインも多くの方にご利用いただきましたが、まだまだ普及しているとは言えない様です。

今回の改定で一番の目玉は、取説制作者だけでなく取説に関わる全ての人間が見るものと考えた内容にしようとスタッフで考えています。

そのために現在着目点や全体の構成などを見直し、4 月のシンポジウムまでに発表できるよう作業しています。

現在出回っている取説も、以前ほどではありませんが、まだまだ「これは？」と思わせる取説も少なくありません。

取扱説明書は PL 対策の出発点です。新しいガイドラインが広まれば、日本中の取説が消費者にとっても、事業者にとっても、より見やすく分かりやすいものになっていくはずです。「日本の取説を変える」この非常に意義のある仕事に、粉骨砕身して取り組んでいきたいと思っています。

## 西日本

### 会社全体で PL 対策に取り組み …オージー技研株式会社様



PL 検定イメージ

2 月 12 日、岡山に本社を置く医療機器（物理療法機器）や介護浴槽、リハビリ機器の総合メーカー、オージー技研株式様の PL 検定試験に立ち会いました。同社の PL 検定取り組みは 3 年前に遡ります。当時、担当者から医療分野の業務について話を伺う機会がありました。基本的に厚生労働省の法規を主軸に業務を進めています。しかし、介護やリハビリとなると省庁間の枠を超えた横断的な対応が必要になります。消費者行政に移っていく時代に対応するために、PL 対策と取扱説明書を専門的に取り組んでいる団体を探し、JTDNA に行き着いたと伺いました。

現在、同社では定期的に PL 検定 3 級を受検しています。そして、3 級合格者の中で各部署のリーダーが 2 級を受検されています。同社での PL 検定の位置付けを、現担当者の杉村様に伺いました。

3 つあります。社内人材のスキル評価、社員のスキルアップ、部署間の共通認識の醸成です。

今回の PL 検定 2 級試験も営業、サービス、製品設計の 3 部署から 1 名ずつ参加されていました。

当協会としても本来願っている PL 検定の活用をしていただいております。これら取り組み事例を PLnews などで発信していきますので、多くの事業者の参考になることを願います。今後、同社の益々の製品安全文化の醸成と発展を期待しております。

取材協力：オージー技研(株) <http://www.og-giken.co.jp/>

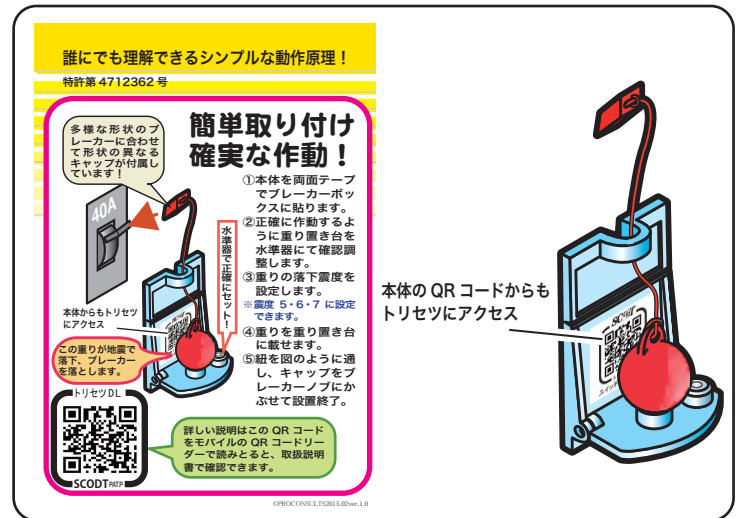
## ■モバイル最適化されたトリセツを利用した最新の取り組み事例

本体に QR コードを表示し取扱説明書がいつでも製品から閲覧でき、地震になった際は「通電火災」を防止するための情報をこの QR コードを介してユーザーが確認できる当協会賛助会員の取組んでいる SCODT (R) の最新サービスを利用した製品「スイッチ断ボールⅢ」が今年4月に出荷開始されます。

この製品は地震後の「通電火災」を防ぐもので、地震が発生した時に配電盤のブレーカーを切断し、復旧時の電気にかかる火災を防ぎます。中国で生産され池上彰さんのテレビ番組などで紹介され Amazon などで大量に販売されています。12年前の設計時点から当協会賛助会員が製品化や販路開拓などのコンサルを実施、昨年大手小売流通や自治体などの販路開拓が進み、宮城県での国産化を提案、実現しました。

取扱説明書は当協会の検証プログラム95ポイントを達成、この QR コードを付けた事で、このような小さな雑貨でも家庭用品品質表示法に沿った詳しい製品情報を伝える事が出来ます。リコールなどの対策に開発された SCODT という新サービスは、長期使用製品のリコール対策からこのような雑貨にも低コストで実装可能を証明し、大量に国内販売されるので、取り組みの普及効果が期待されています。

紹介の賛助会員の最新サービスは2月に国際特許も申請されるとの事です。サービスの詳細は右記のセミナーで公表されます。



パッケージと本体に QR コードを表示し、いつでもトリセツを確認できるように



## リテールテック Japan2015 セミナー

3月5日 東京ビッグサイト 会議棟 6階 11:10 ~ 12:10

「流通システム標準化の最新動向」

「GS1QRコードを利用したモバイルアプリによる最新リコール対策」

システム考案者：渡辺吉明氏

GS1QRコード：一般財団法人流通システム開発センター

※当協会の2月、3月のセミナー、シンポジウムなどでも公表されます。

## 3月のセミナー案内

東京 日時 3/19 (木) 13:30~16:20

場所 板橋グリーンホール

東京都板橋区栄町 36-1

### 【最新 PL 対策の取り組み】

**資料代を受付でお支払いください。**

当協会正会員、準会員、賛助会員企業社員 (一社) 日本お助け隊隊員 500円

その他一般 2000円

3月セミナーでは3月5日にリテールテック「流通システム標準化の最新動向」のセミナーで、理事長が公表した内容を盛り込んだ、最新 PL 対策の詳しい内容になります。

詳細は協会ホームページ「イベント情報」からご覧ください。

<http://www.jtdna.or.jp/pl-seminar.html>

## セミナー講師を派遣します

当協会ではセミナー等の講師派遣のご相談を承っておりますので、事務局までお気軽にご相談ください。

- 当協会の定めるツールを使い実施するセミナー  
1時間30分まで 40,000円  
1時間延長事に 20,000円増  
但し、4時間迄
- 上記以外の内容をご希望の場合は、別途事務局にご相談ください。
- 事務局

TEL : 050-6865-5180 FAX : 03-6915-5824

平日 10 時 ~ 18 時まで対応

e-mail : c-japan@jtdna.or.jp